



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6262 URL http://www.pegasus.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 美馬 成望
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 泰三 (TEL) 06(6451)1351
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月6日 配当支払開始予定日 平成29年11月24日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	8,357	△17.7	1,281	△23.6	1,370	6.8	891	△1.7
29年3月期第2四半期	10,151	4.0	1,677	63.3	1,282	14.0	906	6.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 588百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △1,930百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	35.92	—
29年3月期第2四半期	36.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	28,090	21,550	74.4
29年3月期	28,468	21,250	72.3

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 20,911百万円 29年3月期 20,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	11.00			
30年3月期(予想)			—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,180	△9.4	2,390	△14.6	2,350	△17.0	1,500	△28.7	60.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	24,828,600株	29年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	17,944株	29年3月期	17,944株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	24,810,656株	29年3月期2Q	24,810,656株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年11月10日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続したものの、米国の政策動向や地政学的リスクなどにより景気の先行きは不透明な状況が続きました。

世界経済につきましては、米国及び欧州経済は回復が続き、中国をはじめ新興国経済も底堅く推移いたしました。

工業用ミシンにつきましては、繊維産業の集積地であった中国からその他のアジアを中心に縫製拠点を移転させる動きが依然として継続しておりますが、アジア市場や米州市場における需要は前年同四半期に比べ低調に推移いたしました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、需要は緩やかに推移いたしました。

このような環境のもとで、当第2四半期連結累計期間の売上高は83億57百万円（前年同四半期比17.7%減）となり、営業利益は12億81百万円（前年同四半期比23.6%減）、経常利益は為替差益の計上などにより13億70百万円（前年同四半期比6.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億91百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(工業用ミシン)

工業用ミシンにつきましては、縫製産地の流動化に応じた販売戦略の展開やコストダウンに努めましたが、売上高は69億63百万円（前年同四半期比21.2%減）、営業利益は17億5百万円（前年同四半期比15.2%減）となりました。

(ダイカスト部品)

ダイカスト部品につきましては、販路の拡大に向けた販売活動を行い需要は緩やかに推移したものの、円高の影響などにより売上高は13億93百万円（前年同四半期比6.2%増）、営業利益は1億28百万円（前年同四半期比29.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政情報の分析

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1億81百万円減少し、214億22百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が3億円、原材料及び貯蔵品が1億70百万円それぞれ減少し、商品及び製品が3億52百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億97百万円減少し、66億67百万円となりました。これは、有形固定資産が1億56百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3億78百万円減少し、280億90百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7億25百万円減少し、46億49百万円となりました。これは、その他流動負債が5億21百万円、支払手形及び買掛金が2億40百万円それぞれ減少し、短期借入金が1億5百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて46百万円増加し、18億90百万円となりました。これは、長期借入金が2億36百万円増加し、社債が2億1百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて6億78百万円減少し、65億39百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億円増加し、215億50百万円となりました。これは、利益剰余金が6億43百万円増加し、為替換算調整勘定が3億41百万円減少したことなどによります。

②連結キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて2億82百万円増加し、62億45百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が13億84百万円であり、減価償却費3億44百万円、売上債権の減少1億84百万円、法人税等の支払額3億45百万円、たな卸資産の増加2億63百万円、仕入債務の減少1億63百万円などにより、9億86百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出9億14百万円、有形固定資産の取得による支出2億65百万円、定期預金の払戻による収入10億89百万円などにより、54百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の純減少額3億35百万円、配当金の支払額2億48百万円などにより、6億32百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成29年10月30日)公表いたしました「平成30年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,906,902	6,998,758
受取手形及び売掛金	4,802,548	4,502,401
有価証券	110,821	112,074
商品及び製品	4,311,440	4,664,236
仕掛品	766,679	678,689
原材料及び貯蔵品	3,671,098	3,500,667
その他	1,167,724	1,119,981
貸倒引当金	△133,071	△153,848
流動資産合計	21,604,144	21,422,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,964,362	2,853,465
その他(純額)	2,923,936	2,878,812
有形固定資産合計	5,888,298	5,732,278
無形固定資産		
投資その他の資産	349,865	336,948
固定資産合計	6,864,719	6,667,618
資産合計	28,468,864	28,090,579
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,539,234	1,298,691
短期借入金	1,159,224	1,264,927
未払法人税等	698,303	649,824
賞与引当金	208,349	187,688
その他	1,769,560	1,248,356
流動負債合計	5,374,671	4,649,487
固定負債		
社債	426,570	225,480
長期借入金	333,220	569,460
退職給付に係る負債	631,376	615,510
その他	452,432	479,901
固定負債合計	1,843,599	1,890,351
負債合計	7,218,270	6,539,839

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,983,084	2,983,084
利益剰余金	13,738,551	14,381,747
自己株式	△5,350	△5,350
株主資本合計	18,971,838	19,615,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,660	14,074
為替換算調整勘定	1,741,477	1,399,866
退職給付に係る調整累計額	△133,565	△117,615
その他の包括利益累計額合計	1,610,572	1,296,325
非支配株主持分	668,181	639,379
純資産合計	21,250,593	21,550,740
負債純資産合計	28,468,864	28,090,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	10,151,648	8,357,647
売上原価	6,155,139	4,735,950
売上総利益	3,996,508	3,621,696
販売費及び一般管理費	2,318,745	2,339,966
営業利益	1,677,762	1,281,730
営業外収益		
受取利息	36,802	11,972
受取配当金	3,837	1,918
為替差益	—	72,176
その他	10,577	32,383
営業外収益合計	51,217	118,451
営業外費用		
支払利息	31,198	28,270
為替差損	409,258	—
その他	5,589	1,399
営業外費用合計	446,046	29,669
経常利益	1,282,933	1,370,511
特別利益		
固定資産売却益	586	2,490
投資有価証券売却益	3,818	—
投資有価証券償還益	39,770	—
退職給付に係る負債戻入額	—	11,716
特別利益合計	44,175	14,206
特別損失		
固定資産売却損	—	440
特別損失合計	—	440
税金等調整前四半期純利益	1,327,109	1,384,277
法人税、住民税及び事業税	335,159	292,850
法人税等調整額	44,687	169,721
法人税等合計	379,847	462,571
四半期純利益	947,262	921,705
非支配株主に帰属する四半期純利益	40,664	30,403
親会社株主に帰属する四半期純利益	906,597	891,302

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	947,262	921,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,368	11,414
為替換算調整勘定	△2,845,929	△360,079
退職給付に係る調整額	17,455	15,949
その他の包括利益合計	△2,877,842	△332,715
四半期包括利益	△1,930,580	588,990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,838,407	577,055
非支配株主に係る四半期包括利益	△92,173	11,935

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,327,109	1,384,277
減価償却費	319,161	344,748
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,927	24,683
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,572	15,004
退職給付に係る負債戻入額	—	△11,716
受取利息及び受取配当金	△40,640	△13,890
支払利息	31,198	28,270
為替差損益(△は益)	△123,511	△28,350
固定資産売却損益(△は益)	△586	△2,049
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,818	—
投資有価証券償還損益(△は益)	△39,770	—
売上債権の増減額(△は増加)	△143,049	184,316
たな卸資産の増減額(△は増加)	△600,171	△263,938
仕入債務の増減額(△は減少)	276,045	△163,400
未払金の増減額(△は減少)	120,037	△44,355
その他	△127,852	△121,485
小計	996,796	1,332,114
利息及び配当金の受取額	64,867	29,511
利息の支払額	△29,403	△29,483
法人税等の支払額	△349,077	△345,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	683,181	986,670
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,322,397	△914,677
定期預金の払戻による収入	1,512,567	1,089,508
有形固定資産の取得による支出	△174,894	△265,703
有形固定資産の売却による収入	3,588	11,656
無形固定資産の取得による支出	△4,578	△3,189
投資有価証券の売却による収入	43,541	—
投資有価証券の償還による収入	85,130	—
その他	△11,305	28,384
投資活動によるキャッシュ・フロー	131,651	△54,021

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	75,000	101,000
長期借入れによる収入	—	420,000
長期借入金の返済による支出	△319,927	△642,075
社債の償還による支出	△207,140	△214,410
配当金の支払額	△248,106	△248,106
非支配株主への配当金の支払額	△41,042	△41,122
その他	△5,581	△8,153
財務活動によるキャッシュ・フロー	△746,797	△632,866
現金及び現金同等物に係る換算差額	△521,855	△17,475
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△453,819	282,306
現金及び現金同等物の期首残高	5,598,529	5,963,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,144,710	6,245,721

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。